

地域母子保健研修会 6.

「支援が必要な子どもの保健指導（低出生体重児・医ケア・発達障害）」日程表

< 対 象 > 母子保健分野、児童家庭分野、児童相談所等に勤務する保健師・助産師・看護師・要対協担当者等

< 期 間 > 令和6年11月12日(火)～11月13日(水)

< 定 員 > 会場 50名 / Web 60名

< 目 的 > 小児医療の高度化で、医療依存度の高い子どもの増加や、発達障害など支援を必要とする子どもと家庭が増加しています。
多職種による在宅医療や地域支援の必要性について理解を深めます。

月日	時間	内 容	講 師	
11/12 (火)	9:50～	オリエンテーション	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	10:00～11:20	幼児期の発達障害	小枝 達也	国立成育医療研究センター 統括部長
	12:20～13:40	NUCU 退院時から在宅療養への移行支援	伊藤 百合香	株式会社スペースなる Tama ステーションなる訪問看護事業
	13:55～15:15	発達障害を持つ子ども達の育ちを支援する	岡田 俊	奈良県立医科大学 精神医学講座 教授
	15:20～15:40	愛育班の歩みについて	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
11/13 (水)	9:30～10:15	グループワーク	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	10:30～11:50	医ケアが必要な子どもたちの家族支援	三浦 幸子	訪問心理相談室みうら 心身障害児総合医療療育センター (臨床心理士・公認心理師)
	12:50～14:10	医療依存度の高い小児と 家族を支える在宅医療	高橋 昭彦	ひばりクリニック院長 認定特定非営利活動法人「うりずん」
	14:25～15:45	極低出生体重児の成長・発達、 NICU の現場から	豊島 勝昭	神奈川県立こども医療センター 周産期医療センター長(新生児科部長)

地域母子保健研修会 6.

「支援が必要な子どもの保健指導(低出生体重児・医ケア・発達障害)」開催要領 (ハイブリッド形式)

1. 目的

小児医療の高度化で、医療依存度の高い子どもの増加や、発達障害など支援を必要とする子どもと家庭が増加しています。多職種による在宅医療や地域支援の必要性について理解を深めます。

2. 期間

令和6年11月12日(火)～11月13日(水)

3. 会場

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 4階研修室

〒106-8580 東京都港区南麻布 5-6-8 (東京メトロ日比谷線広尾駅 徒歩約8分)

4. 対象者・定員

母子保健分野、児童家庭分野、児童相談所等に勤務する保健師・助産師・看護師・要対協担当者等
会場 50名 / Web 60名

5. 内容

日程表をご参照ください。

6. 申し込み

本会ホームページ上の申込フォームより、令和6年9月9日(月)～9月27日(金)の期間内にお申し込みください。Web受講については、ビデオツール「Zoom ウェビナー」を使用してのライブ配信です。同一ご所属先から複数名ご参加を希望される場合も、お一人ずつお申し込みください。

7. 受講料

25,300円(税込) ※WEB受講生のみ資料郵送料+370円

8. 資料代

2,200円(税込)

9. 受講決定

申込締切日以降10日を目途にメールにて通知いたします。

10. 問合せ先

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 研修部

電話：03-3473-8335 Email：kenshu@aiiku.or.jp